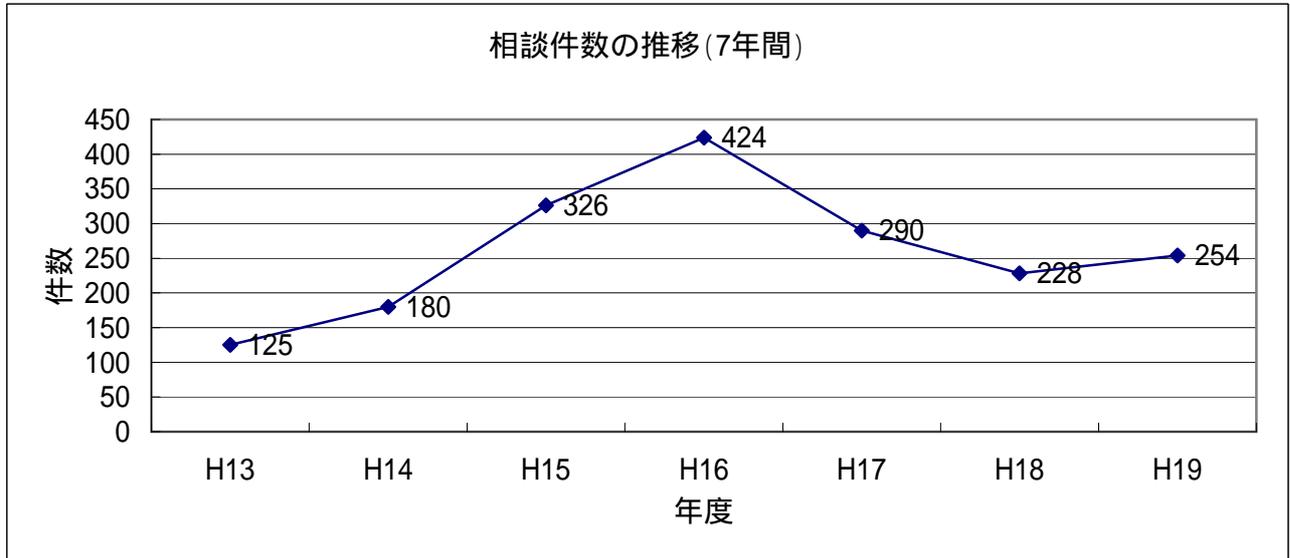


平成19年度勝山市消費生活相談概要

1 相談件数

勝山市消費者センターが平成19年度に受け付けた相談は254件。前年度に比べて11.4%の増加。内訳は苦情191件と問い合わせ63件。



2 データから見る苦情相談の特徴

(1) 相談者の25%が70歳以上。女性が63%。

性別でみると男性より女性が多く全体の63%を占める。

年齢別でみると相談者(契約当事者)の多くは70歳以上に集中し、49人で全体の26%、60歳代を合わせると38%にのぼる。

20歳未満の相談は10件で全体の5%。

(2) 商品別分類でみると「商品一般」が51件、次いで「運輸・通信サービス」が32件。

「不当請求」の相談で多くみられる「消費未納料金」や「有料サイト」のほとんどがここに含まれる。特に「運輸・通信サービス」は平成18年度の18件からみると78%の増加である。

その他、「保健衛生品」に関する相談が19件ある。

(3) その他

契約・購入金額の総合計金額は51,480,140円である。

3 事例から見る消費生活相談の特徴

「消費未納料金がある。連絡をしないと裁判する。」と書かれたハガキが届いた、という架空請求(不当請求)の相談が依然として多い。

携帯電話やパソコンの有料サイトに関する架空請求の相談が増加した。

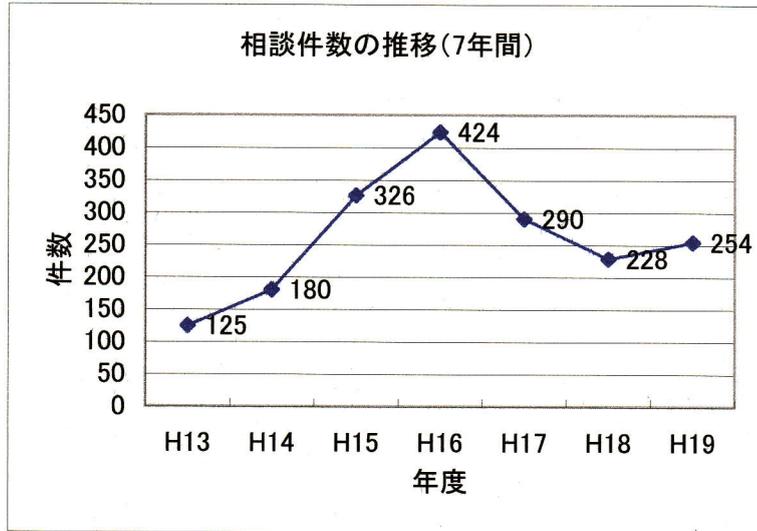
高額な医療用具、家庭用配置薬等の強引な販売方法の相談が高齢者を中心に多く寄せられた。多重債務に関する相談は20件だが、中には契約金額が1千万円を越すケースもある。

個人情報に関する相談は43件で平成18年度の54件からみると20%の減少である。

勝山市消費生活相談データ一覧(平成19年度)

1 相談件数の推移(7年間)

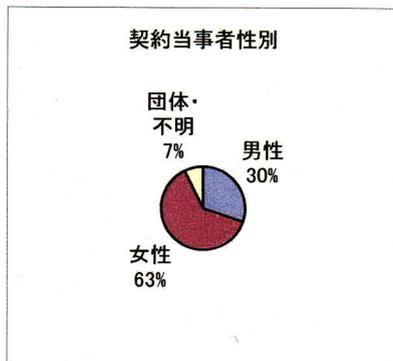
	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
相談件数	125	180	326	424	290	228	254
(苦情)	115	159	304	383	247	176	191
(問合せ)	10	21	22	41	43	52	63



2 苦情191件の詳細

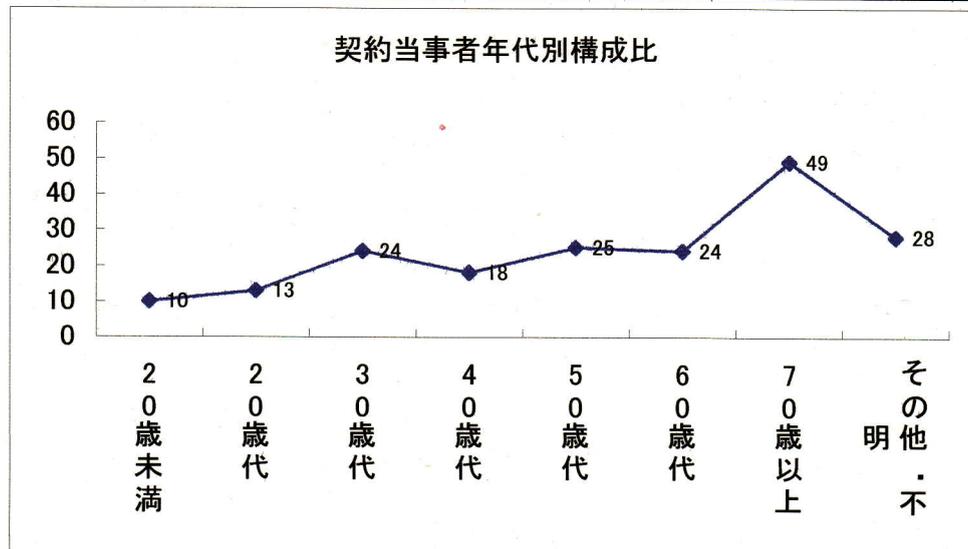
① 契約当事者性別

男性	女性	団体・不明
58	119	14



② 契約当事者年代別

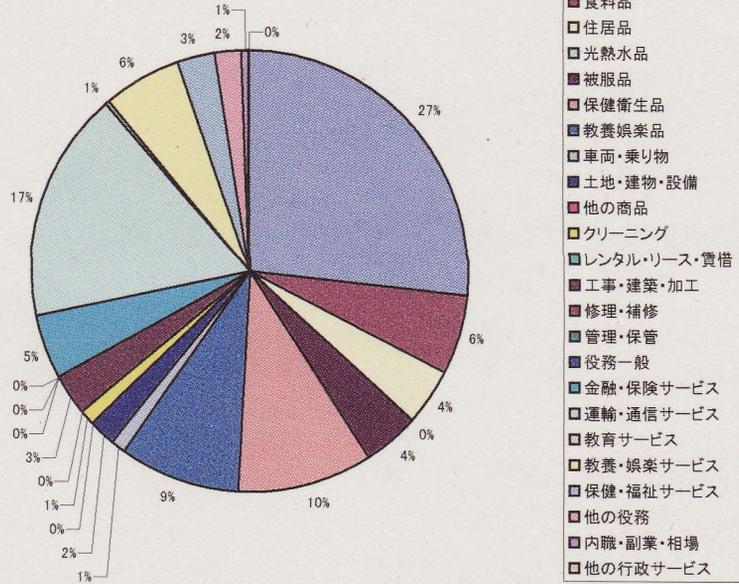
20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明
10	13	24	18	25	24	49	28



③ 商品分類別

項目	件数
商品一般	51
食料品	11
住居品	8
光熱水品	0
被服品	8
保健衛生品	19
教養娯楽品	17
車両・乗り物	2
土地・建物・設	4
他の商品	0
クリーニング	2
レンタル・リー	0
工事・建築・加	6
修理・補修	0
管理・保管	0
役務一般	0
金融・保険サ-	9
運輸・通信サ-	32
教育サービス	1
教養・娯楽サ-	11
保健・福祉サ-	5
他の役務	4
内職・副業・相	1
他の行政サ-	0

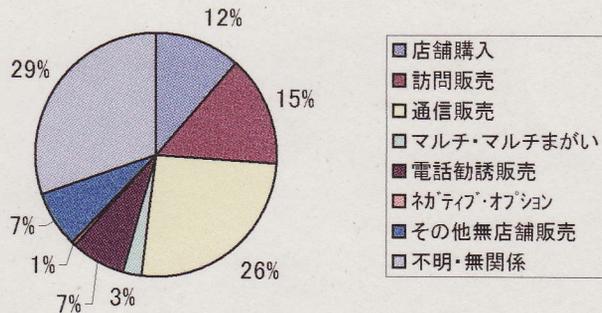
商品分類別



④ 販売購入形態

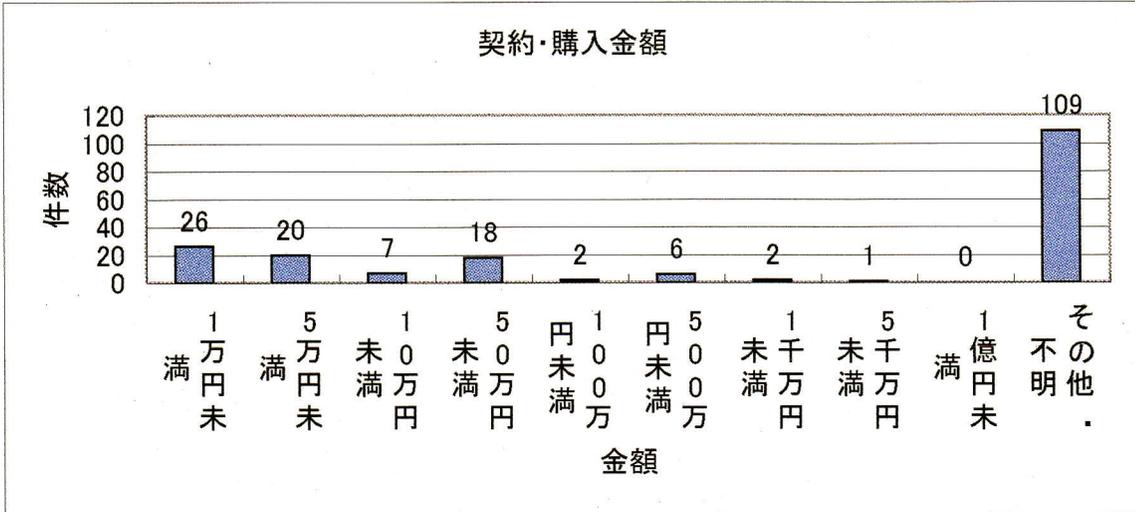
店舗購入	22
訪問販売	28
通信販売	49
マルチ・マルチ	5
電話勧誘販売	14
ネガティブ・オプション	1
その他無店舗	14
不明・無関係	58

販売購入形態



⑤ 契約・購入金額

1万円未満	5万円未満	10万円未満	50万円未満	100万円未満	500万円未満	1千万円未満	5千万円未満	1億円未満	その他・不明
26	20	7	18	2	6	2	1	0	109



契約・購入金額の推移

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
34614566	50825552	61530139	60115108	127870192	50810972	51480140

